

### 争議残務整理

争議解決と同時に争議團を解散一新に残務整理委員を見を遣ふ整理委員の午に寄つて争議経過報告のゴラの作製配布に力をはたし争議の組織として報告す

### 争議犠牲者復職運動

争議に寄る犠牲者拾六名の復職運動を擁護に力をつたむが遺憾ながら矢敗に終つた

### 争議後の組合統制及再健運動

争議解決條項は要求したる七の貫徹一なかつたにせよ當時の客觀的状況に於て会社側にて労働組合を認め七千円の争議資金を名一辭首に許してはかつたがこれの労働争議に於て七見する事の本來ない程、好条件であつた事は決して惨敗ではなかつたと思ふのであり、東電従業員組合が創立尚日頃く從つて組合員大衆が未だ充分訓練されて居なかつたのと且つて大正拾五年の争議當時争議資金を組合員に返還して居るためには組合が解散したためであつた。今度の場合も当然幾分返還あるか

如く考へた大衆が多数あり、七拘わらず労働組合の立場から又大正拾五年の時と異り争議後組合運動より勇敢に請願して行くため返還一なかつた間、幾分反動的になつたが七見交すれば又会社方面よりは係長主任等が果敢に争議に身を投じて居るが、切迫したるやうなため多くの組合員は脱退、果日合費不納による自発的消滅等斯如き支部職員一加入した争議以前の幹部は殆んど引退、新幹部に寄つてこの交難期を戦ひ抜く上に常任書記の必要を認め森下、原の両君を採用、殆んど本部總動員して各職場を歴訪し職場大会を開催、手口別訪問等に寄つて統制及再健に努力した

### 組織運動

南部方面は組合本部、徒活動と勇敢なる従業員諸君と寄つて四月十人組織として八月三十一日福川法屋に於て盛大なる資金を贈呈す。福川、島登電所組織成る兼ねて神奈川、カウ諸君に於て勸誘、御中、四月月初旬結成された斯如組織の進歩等は東電従業員組合が常に全従業員諸君の利害を勇敢に代表して居る結果である

### 研究会開催